

2018 年室内環境学会 講演会

**テーマ 「環境微生物の分析・評価方法の最新情報
—リアルタイム測定から DNA 解析まで—」**

趣旨説明 13:00～13:10
山口 一 (大同大学、工学部、教授)

基調講演 13:10～13:55
環境微生物の分析・評価法の過去、現在、未来
石松 維世 (産業医科大学、産業保健学部、准教授)

第一部

司会：小沢 智（ダイキン工業株式会社）

一般講演 1 13:55～14:20
イルミナ次世代シーケンサーの解析原理と、環境調査に使用される主なアプリケーション
小林 孝史 (イルミナ株式会社)

一般講演 2 14:20～14:45
遺伝子解析による微生物推定と菌叢解析
梅田 直 (タカラバイオ株式会社)

休憩 14:45～15:00

第二部

司会：山岸 弘（ライオン株式会社）

一般講演 3 15:00～15:25
グレード A 環境におけるリアルタイム浮遊菌測定
結城 貴之 (シャープライフサイエンス株式会社)

一般講演 4 15:25～15:50
レーザー励起蛍光法によるリアルタイム浮遊菌計数器と適用事例
川越 信幸 (ニッタ株式会社)

一般講演 5 15:50～16:15
質量分析装置 MALDI-TOF MS を用いた簡易迅速微生物同定
関口 幸恵 (ビオメリュー・ジャパン株式会社)

一般講演 6 16:15～16:40
気相フローサイトメーターを用いた、大気中ウイルスのモニタリング装置の開発
田村 明威 (東京エレクトロン株式会社)

質疑応答（全体） 16:40～16:55

総括 16:55～17:00
石松 維世 (産業医科大学)